

培養基	酵母ノ數(1cc中ノ)		細胞數	酵母
	Ia	IIIa		
Ia.	124,000,000	IIIb	150,800,000	182,500,000
Ib.	1,000,000	IVa	147,500,000	—
Ic.	146,500,000	IVb	159,100,000	—
IIa	205,000,000	IVc	167,000,000	—
IIIb	141,600,000	總數	—	—

「ブルトン」麥酒酵母

此ノ試験ニ於テ最初ニ注目セラレルコトハ染色率カ何レノ前試験ノ場合ヨリ甚シク高度ヲ示シタルコトニシテ、標準培養ノモノニ於テ既ニ八〇%内外ノ染色率ヲ表ハシ、而シテ乙第二十一號酵母ト同様、Ia. Ib. Ic. 何レモ標準培養ニ比シテ幾分染色率ノ低減ヲ表ハシ、尙 IIIa IIIb(ユーキリン添加)ハ前同様染色率ノ低減シタルコト顯著ナリ其ノ他ハ前試験ト大同小異ナル結果ヲ得タリ。

酵母數

酵母細胞數ハ此ノ場合乙第二十一號酵母ヨリハ全體各種ノ培養基ヲ通シテ少數ヲ示シタリ、此ノ酵母ハ粘着性ノ強キ爲メ、十分振盪スルモ酵母ノ均一ナル分布ヲ得ルコト容易ナラサリシ爲メ、酵母數モ幾分誤差ナキヲ保シカタシ、IIIa. IIIb. ハ前同様酵母ノ繁殖數ニ於テ標準培養ニ比較シ多數ヲ示シタリ。

綜合表

酵母ノ染色率 第一回 第二回ノ成績表

培養基	乙第二十一號酵母ノ染色率		甲第三十七號酵母ノ染色率		ブルトン麥酒酵母ノ染色率	
	第一回試験	第二回試験	第一回試験	第二回試験	第一回試験	第二回試験
Ia	(A) 5.8	(B) 8.9	(A) 5.2	(B) 9.9	(A) 43.0	(B) 56.7
Ib	4.2	8.6	6.5	8.9	47.0	48.6
Ic	8.6	10.2	9.1	9.6	55.8	61.3
IIa	6.5	8.2	3.3	6.7	32.0	33.9
IIb	6.9	7.4	6.6	8.3	—	—
IIIa	1.5	2.8	1.1	4.1	4.1	9.0
IIIb	2.9	4.4	3.3	4.6	19.0	23.6
IVa	15.8	19.3	10.2	14.0	61.1	77.8
IVb	13.7	20.1	10.2	11.9	65.3	66.6
IVc	8.2	8.8	5.9	8.2	72.4	79.1
標準	6.6	10.5	9.0	10.2	31.1	44.7
Bトアルハ	0.5%	0.5%	0.5%	0.5%	0.5%	0.5%

以上A・T・Pアル「メチレン青」水溶液0.2%ノモノ使用ヲタル試験;

各種ノ培養基中ニ培養シタル酵母ノ「メチレン青」ニヨル染色率



培養液中ノ酵母ノ數

培養基	乙第二十一號酵母		甲第三十七號酵母		ブルトン麥酒酵母	
	第一回試驗	第二回試驗	第一回試驗	第二回試驗	第一回試驗	第二回試驗
Ia	260,000,000	185,000,000	258,200,000	—	124,000,000	190,000,000
Ib	275,000,000	235,000,000	213,300,000	260,000,000	150,000,000	137,500,000
Ic	380,000,000	210,000,000	180,000,000	160,000,000	146,500,000	210,000,000
Ila	205,000,000	200,000,000	158,300,000	152,500,000	205,000,000	135,000,000
IIf	219,000,000	192,500,000	—	152,500,000	191,600,000	120,000,000
IIla	333,200,000	300,000,000	215,800,000	195,000,000	182,500,000	200,000,000
IIIf	269,100,000	166,000,000	161,608,000	147,500,000	—	237,500,000
IVa	220,000,000	257,500,000	141,600,000	182,500,000	150,800,000	205,000,000
IVb	205,700,000	305,000,000	149,100,000	180,000,000	147,500,000	180,000,000
IVc	229,100,000	262,500,000	211,600,000	167,500,000	159,100,000	265,000,000
標準	215,000,000	157,500,000	175,700,000	125,000,000	160,000,000	182,500,000

摘要

一、乙第二十一號酵母、甲第三十七號酵母及「ブルトン」麥酒酵母等ハ何レモ培養基ニ添加シタル物質ノ異ルト共ニ其ノ染色率ニ差異ヲ示シ、且ツ一般ニ乙第二十一號酵母ハ甲第三十七號酵母ニ比シ、甲第三十七號酵母ハ「ブルトン」麥酒酵母ニ比較シテ染色率低度ヲ示シタリ。

二、麴液ニ「フキチン」(ユーキリン劑)ヲ添加シタルモノハ何レノ酵母ニ於テモ發育良好ニシテ染色率低減シ麴液ノミノ培養ニ比較シテ〇・五%添加ノ場合ノ如キハ最低約八分の一ニ低下シタリ、又〇・五%添加ノモノハ〇・一%ノモノニ對比シテ染色率モ低減シ且ツ酵母細胞繁殖數モ多シ。

三、硅酸曹達及硅酸加里添加シタル結果ハ分量ノ差異少ナキヲ以テ、添加分量ニヨル各酵母ノ染色率ノ差異ヲ明カニ認ムル能ハス、然レトモ大體ニ於テ幾分標準培養基ニ比シテ可良ナリ。

四、糠油ノ添加一%及六%何レモ大ナル影響ヲ示サス。

五、磷酸鐵ヲ添用シタルモノハ何レモ染色率ノ高度ヲ示シタレトモ酵母細胞數ハ他ニ比較シテ遜色ナク寧ロ標準培養ノモノニ對比シテ幾分良好ノ結果ナリ。

六、磷酸苦土 前同様一般ニ染色率高ク酵母ノ繁殖數ハ標準培養ニ比シ大差ナシ。

七、酸性磷酸加里及硫酸石灰添加ノモノノ酵母細胞ノ繁殖數ハ標準培養ヨリ多ク、染色率モ甲第三十七號酵母ヲ除キ他ハ標準ニ比シ低減シタリ。

本試験ヲ行フニアタリ本所囑托高橋、湯川兩博士ノ御指導ヲ賜ハリタル御厚意ニ對シ深く感謝ノ意ヲ表ス。



大正八年二月廿六日印刷  
大正八年二月廿七日發行

著者兼  
發行所

釀造試驗所

東京府北豐島郡  
瀧野川町

印刷者

金子鐵五郎

東京府赤坂區新町  
五丁目四十二番地

印刷所

金子活版所

東京府赤坂區新町  
五丁目四十二番地



終

